

## 「秋田市『未来応援』2号ファンド」による支援決定 ～株式会社ATOMicaへの支援について～

株式会社秋田銀行（頭取 芦田 晃輔）は、投資専門子会社である株式会社あきぎんキャピタルパートナーズ（代表取締役 石川 聡）が運営し、秋田市（市長 沼谷 純）、秋田県信用組合（理事長 藤原 保）、秋田県信用保証協会（会長 長嶋 直哉）、秋田信用金庫（理事長 菅原 浩）、株式会社ゆうちょ銀行（取締役兼代表執行役社長 笠間 貴之）と共同で出資する秋田市中小企業振興2号投資事業有限責任組合（通称：秋田市『未来応援』2号ファンド）を通じて、株式会社ATOMica（代表取締役 嶋田 瑞生、南原 一輝）に投資実行したことをお知らせいたします。本ファンドによる投資実行は、本件が第3号となります。

本件は、当行が参画するTAKANAWA GATEWAY CITY<sup>(注1)</sup>を拠点にスタートアップへの投資を行うTAKANAWA GATEWAY 地球益投資事業有限責任組合<sup>(注2)</sup>との共同投資案件です。同ファンドとともに「スタートアップとの連携強化」、「秋田県内資源を活用した事業共創による地域課題解決と新たな価値創造」を実現するための取組みを推し進めてまいります。

当行グループでは、本ファンドからの成長資金の供給を通じて、地域課題の解決および県内経済の持続可能な発展に貢献してまいります。

(注)1 TAKANAWA GATEWAY CITYは、「100年先の心豊かなくらしのための実験場」をコンセプトに、東日本旅客鉄道株式会社（以下、「JR東日本」という。）が手掛ける国内最大級の「エキマチー体のまちづくり」です。

2 TAKANAWA GATEWAY 地球益投資事業有限責任組合は、グローバル・ブレイン株式会社とJR東日本が共同で設立したベンチャーキャピタルファンドです。TAKANAWA GATEWAY CITYのパートナーとスタートアップとの共創を生み出し、街を実証フィールドとして活用しながら、社会実装に向けたファイナンス支援を行っています。

### 記

#### 1 株式会社ATOMicaについて

株式会社ATOMicaは「頼り頼られる関係性を増やす」をミッションに掲げ、コワーキング施設など多種多様な場とコミュニティの企画・開発・運営を行うソーシャルコワーキング®スタートアップです。単なる事務所や会議室などのスペース提供にとどまらず、出会いや交流、共創を持続的に生み出すことを重視したコミュニティ志向のサービスが市場の評価を得て、TAKANAWA GATEWAY CITYのビジネス創造拠点「TAKANAWA GATEWAY Link Scholars' Hub (LiSH)」のコワーキングスペースを含めて全国29都道府県、53拠点（2025年8月1日時点）まで運営拠点を拡げています。

また、2025年度より「秋田市ビジネススタート支援事業」を受託し、秋田市が運営するインキュベーション施設「チャレンジオフィスあきた」にて新規事業開発や新分野進出を目指す事業者への支援や起業・創業イベントの運営も手掛けています。当社がLiSHを含む都市と地方を繋ぐ役割を担い、新たなコミュニティ形成の場を提供することで、地域において新たなビジネスの創出や経済の活性化が期待されています。

## 2 ソーシャルワーキング®事業の概要



### ソーシャルワーキング®事業

単なる人の派遣ではなく、場とコミュニティの企画運営を通じて、共創につながる関係性を生み続けるサービス。  
テクノロジー、オペレーション、組織力によって、属人化を脱し、全国展開が可能に。

Operation & Organization



**オペレーション & 組織力**

全国50の施設運営を通じて獲得した場とコミュニティの企画運営能力に加え、コミュニエを支える横断支援部門の存在を通じて、個の力ではなく組織の力で価値を生み出す体制を構築済み。

Community Manager



**コミュニティマネージャー**

全国各地で未経験から採用したコミュニティマネージャーが100名以上在籍。あの手この手で関係性を結び続けるプロとして各地で活躍中。

SaaS & Database



**know PLACE**

**SaaS & データベース**

コワーキング施設の運営DXはもちろん、全国のコミュニティマネージャー同士がリアルタイムでつながり、ユーザーの情報を共有し活用し続けることのできるプラットフォーム。

Copyright © 2025 ATOMica, inc. All rights reserved.

## 3 出資先の概要

投資先名	株式会社 ATOMica
代表者	代表取締役 嶋田 瑞生、南原 一輝
住所	(本社) 宮崎県宮崎市橘通西3丁目10番32号 宮崎ナナイロ東館8階 (東京オフィス) 東京都中央区日本橋1丁目4-1 日本橋一丁目三井ビルディング5階
事業内容	ソーシャルワーキング®の企画・開発・運営

## 4 出資内容

出資日	2025年7月31日
出資形態	第三者割当による株式の引受け
投資金額	30百万円

## 5 本ファンドの概要

名称	秋田市中小企業振興2号投資事業有限責任組合 (通称：秋田市『未来応援』2号ファンド)
設立日	2025年2月3日
存続期間	約10年
ファンド総額	300百万円
ファンド運営会社 (GP)	株式会社あきぎんキャピタルパートナーズ
出資者 (LP)	秋田市、株式会社秋田銀行、秋田県信用組合、秋田県信用保証協会、秋田信用金庫、株式会社ゆうちょ銀行
投資対象	① 新たな事業を立ち上げるベンチャー企業及び第二創業（新事業展開）をはかる中小企業 ② 競争優位性を持ち、今後も事業拡大が期待できる中小企業 ③ 競争力を有するものの事業承継問題を抱える中小企業 ④ 秋田市に縁のある中小企業 ※ 原則、秋田市内に事業所を有すること
投資形態	株式、社債等

## 6 投資実行先一覧

	企業名	事業内容
第1号	有限会社ラーメンショップチャイナタウン	飲食業（ラーメン店）
第2号	Cranebio 株式会社	フェムテック製品の開発・製造

(以 上)



### SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題 17 目標と目標を達成するための 169 のターゲットが示されています。